

まちとみどり

vol.28

2015 春・夏号

「花に集う、まちに遊ぶ、暮らしを飾る」



公益財団法人

みどりをはぐくむパートナー

福岡市緑のまちづくり協会

Fukuoka City Greenery Association



特集 P1

舞鶴公園で 自然観察を楽しもう

- P6 福岡さんぽ道 名島城址公園周辺
- P7 福岡市緑のコーディネーター制度
10周年記念座談会
- P10 福岡の花*緑 イベントカレンダー
- P11 緑の活動支援事業
ひょうたん池花壇愛護同好会
- P13 第15回花と緑のまちかど
写真コンテスト 受賞者発表!

舞鶴公園で自然観察を楽しもう！

福岡市の中心街、天神から歩いて約15分、福岡城址をシンボルとし、桜の名所として知られる舞鶴公園。約40haの敷地内は水辺、土塁、石垣、樹林地など、変化に富んだ自然環境があり、都心にありながら、動植物の貴重な生活の場となっています。

今回の特集では「まちなかの自然」という面にスポットをあて、舞鶴公園の楽しみ方を紹介します。花見や歴史散策だけでなく、舞鶴公園で自然観察を楽しんでみませんか？

① 水辺

夏のお堀の見どころは、ハスやスイレン。その間を縫うように、さまざまな種類のトンボが水面近くを飛び回ります。冬の主演は渡り鳥。ユリカモメをはじめ、毎年数多くの鳥がやってきます。人気のカワセミは一年を通して観察できます。



ハス ※1



コシアキ
トンボ



カワセミ ※4



マガモ ※2

③ 二の丸付近

舞鶴公園は渡りの中継地となっていて、鳥や虫たちがゆっくり羽を休める貴重な場所です。園内で観察できる野鳥は約100種類。特に多聞櫓、梅園付近は多くの野鳥が見られ、鳥好きの皆さんに人気のエリアです。



ノゴマ ※5



ヒヨドリ ※6



ウグイス ※7



イカル ※8



ルリビタキ ※9



シジュウカラ ※10



- ① ケヤキ (幹周3.6m)
- ② クスノキ (幹周5.2m)
- ③ エノキ (幹周3.1m)
- ④ クスノキ (幹周5.5m)

② 広場

平和台野球場跡をはじめとする広場では、春にはシロツメクサやタンポポ、ハコベ、ハハコグサなどが花を咲かせます。野草とひとくくりにせず、じっくり観察してみませんか？ 奥深い魅力が発見できるかもしれませんよ。



タンポポ



ホトケノザ ※11



カタバミ



タチイヌノフグリ ※12



オランダミミナグサ ※13



⑤ 土手

スイセン、ツワブキ、ハナカタバミなどの群落が、季節ごとに見られます。可憐な野の花が作る花畑を楽しめるエリアです。



スイセン



ツワブキ



ハナカタバミ

④ 樹林地

城址南には舞鶴の歴史を見守ってきたクスやエノキの大木が並び、散策すれば森林浴気分が味わえます。ここでは下草にも注目してみましょう。日当たりのいい広場とは違い、日陰を好む野草を観察することができます。



クスノキ ※3



オドリコソウ

この木なんの木？

⑤ ムクノキ (幹周3.2m)

⑥ タブノキ (幹周2.6m)



⑦ イチョウ (幹周3.5m)



⑧ ムクロジ (幹周1.8m)



⑩ ムクノキ (幹周3.1m)

⑨ センダン (幹周2.1m)

いつもと目線を変えてみると、
おもしろいですよ！

舞鶴公園

緑のコーディネーターが教える

自然観察のヒント！



福岡市緑のコーディネーター

高井 カホル さん

普段、何気なく歩いている場所でも、ちょっと立ち止まって観察してみると、思いがけない発見があるものです。舞鶴公園もそんな視点で歩いてみれば、違った世界が見えてくるかもしれません。さあ、福岡市緑のコーディネーター・高井さんと一緒に、自然観察に出掛けましょう！

のぞいてみよう 石垣は隙間がおもしろい！

丸いフォルムがかわいい
マメツタ



やさしい曲線を描くトラノオダ



舞鶴公園には石垣がたくさんあるでしょう？ これらは江戸時代から残るものだそうです。いつもは通り過ぎるだけかもしれませんが、石垣の隙間をのぞいてみてください。植物や鳥、昆虫など、いろいろな生きものが暮らしているんですよ。

植物では、シダ類やコケ類の仲間、ヒメウズなどの野草、ツルウメモドキなどつる性のもの、たくさんの種類が見られます。風や鳥のフンによって運ばれた種が発芽しているのですが、環境がいいとはいえこの場所で、たくましく生きている姿を見ていると、植物の生命力を感じます。それを見て、「私も頑張らなきゃ」と励まされる思いです。

また、小さな生きものでは、シジュウカラなどの鳥が子育てをしたり、虫たちが寝床にしたり。石垣は天敵から身を守ってくれる、安心できる場所でもあるんですね。

隙間の奥、
陽当たりが悪い場所でも
元気に育っています



発芽してつるを
伸ばすアケビ

ノキシノブの葉の裏には
胞子がビッシリ！



自然観察ガイドツアーに参加しませんか？

福岡市では花や緑に関する知識や関心がある方を「緑のコーディネーター」として養成・認定しています。年に数回行う観察会ではガイドを務め、皆さんに自然の魅力を紹介しています。市政だより、緑のまちづくり協会ホームページなどで参加者を募集しますので、ぜひご参加ください。





しゃがんでみよう 近づけば違う世界が見えてくる

「ロゼット」の語源は、rose。
花びらが重なるように葉を広げている



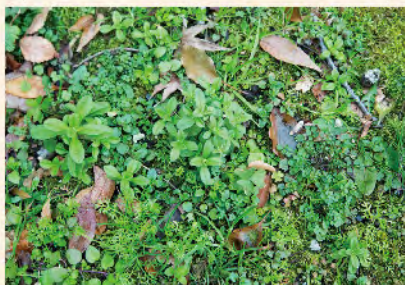
普段何気なく通り過ぎてしまう草地。ぜひ足を止めて、しゃがんで観察してみてください。

一口に野草といっても、たくさんの種類があるでしょう？

例えば早春の楽しみは、タンポポなどが葉を放射状に広げる「ロゼット」。植物によって葉の形が違うので、地面に描く模様にも個性が光ります。低く張り付くように葉を広げることで、風の影響を受けず光をたっぷり浴びることができる、冬越しの知恵ですね。一見、変化がないように思える草地でも、草花たちは季節ごとに違う姿を見せてくれるんですよ。

ここでの自然観察に欠かせないのが、ルーペ。拡大すると、おしべやめしべがどんな形をしているか、葉や茎の細かい毛の様子など、肉眼では見えない姿が楽しめます。ルーペがなければ、デジカメで撮った画像をパソコンの画面で拡大してもいいでしょう。今までに見たことがない世界がのぞけるはずですよ。

／ここだけで何種類の草花があるかな？／



可憐なハコベを
ルーペで
のぞいてみると…



つぼみを包む
小さく細かな毛まで
はっきりと見えます

落葉樹に寄生する
ヤドリギ。
枝があらわになる冬に
存在をアピール



みあげてみよう 古木や大木からもらうエネルギー

／木の実や落ち葉は
リースづくりなどの材料に／



冬は枝が空に描く線が面白い



葉は枝に3～5年ほど残るタラヨウ。
葉の裏には誰かが残したメッセージが…

福岡城址南側には古木や大木が多く、散歩すれば森林浴気分が味わえます。のびのびと枝を広げる木、競争相手に囲まれながらたくましく生きる木など、いろいろな木の表情が楽しめますよ。新緑や紅葉、葉を落とす冬には枝振りや樹形と、1年を通して楽しみ方はさまざまです。

ここにあるクスはお城があった時代からの古木と言われていて、手を当てると「気」がもらえるように思えます。クスのいい香りは昔から防虫剤として使われていた樟腦の成分なので、ぜひ葉っぱの香りも嗅いでみてくださいね。

またこのエリアでももしろいのが、「葉書」の語源になったといわれるタラヨウ。葉の裏に小枝などで字を書くと、茶色く浮かび上がり何年も残ります。「郵便局の木」に指定されていて、タラヨウの葉に切手を貼って投函すると、配達してくれるとか。どこにあるか探してみてくださいね！



舞鶴・大濠エリアに毎日観察に出掛け、福岡市緑のコーディネーター研修会でも講師を務めた勝瀬志保さんに、舞鶴公園の楽しみ方を聞きました。

四季折々に見どころいっぱい 生きものたちを育む、都心の森



勝瀬 志保さん

『おとなの遠足』シリーズ(海鳥社)の著者で、身近な山歩きなど自然の楽しみ方を提案。舞鶴・大濠エリアの自然にもくわしく、『大濠の季節』(海鳥社)を発行。

私が行くのはたいてい朝で、鳥たちはエサを食べるのに大忙しの時間です。花は太陽の光に反応して開き始め、気温が上がれば蝶たちも動き出す。昼や夕方には異なる光景が見られるので、季節だけでなく訪れる時間も変えてみると、楽しみ方はさらに広がるかもしれませんね。

舞鶴の生きものたちを注意深く観察すると、自然環境を上手に利用していることが分かります。ゴマダラチョウの幼虫はエサにするエノキの落ち葉の下で冬を越し、ウグイスなどの小鳥は敵から身を守ってくれる茂みを好みます。一方で、自然環境の変化も身近に感じます。以前は市内にいなかった南方系の蝶を一昨年から園内で見かけたり、草地では外来種のタンポポが在来種を圧倒するなど…。

日々生きものにふれていると、そのことを通じていろいろなことを考えさせられ、私の暮らしにも変化が出てきました。太陽のリズムに合わせて寝起きし、エアコンにも頼らなくなりました。自然界はすべての生命が大きな循環の輪でつながっているのだから、それぞれの居場所を見つけられる舞鶴の多様な環境はとても貴重です。昔から身近にあった草花や生きものを今守らなければ、次の世代に伝えていくことはできません。都心にこれだけの自然が残っているのですから、桜や歴史だけではなく、舞鶴公園のそんな一面を、多くの方に知ってもらえたらと思います。



ヒメウス

※14



アケビ

※15



ニオイスマレ

※16



カンサイタンポポ

※17



シロバナタンポポ

※18



『大濠の季節』勝瀬志保著
(2011年 海鳥社)

舞鶴公園や大濠公園など、かつて福岡城の濠で囲まれたエリアの四季の様子を紹介。立春から大寒までの二十四節気ごとに細やかな表情を伝えている。写真と解説が多数掲載されているので、散策のガイドブックにピッタリ。

舞鶴公園をもっと楽しむために

園内地図

舞鶴公園管理事務所配布中です。
舞鶴公園ホームページからもダウンロードできます。



舞鶴公園ホームページ

<http://www.midorimachi.jp>

「旬の情報」ページで
園内の開花情報を
ご案内しています。



写真提供

※1「お堀の蓮」桐井 義夫さん、※2「さあ、いきますよ!」塚野美津子さん、
※3「街中のパワースポット」内田善雄さん(以上3点、花と緑のまちかど写真コンテスト入賞作品)、※4~10:高木史郎さん、※11~18:勝瀬志保さん

名島城址公園周辺

福岡 さんぽ道

通りに咲く花、新しいお店…。
散歩でいろいろ発見してみよう!

おすすめスポット 城浜公園

幅広い年代が楽しめる公園



子どもに人気のアスレチック遊具や体を気持ち良く動かせる健康遊具が充実していて、幅広い年代の方が利用できます。遊歩道では花壇を眺めながらウォーキングが楽しめます。

おすすめスポット 名島海岸

波打ち際に残る歴史のロマン

砂浜沿いに遊歩道が続き、春はアサリ採りで賑わいます。その一角にある名島の櫓石は、神功皇后の船の帆柱が石になったと伝えられ、この名前が付きました。約3,700万年前の木の化石で、国の天然記念物に指定されています。



緑の石

子を宿した神功皇后が、座って休んだとされる石。女性が祈れば良縁や安産の御利益があるといわれます。



三方を海に囲まれ、水軍の本拠地だった名島城。周辺は陸地となりましたが、名残を留める名島神社などの史跡が点在しています。公園や遊歩道が整備され、歴史散歩が楽しめます。

花づくり活動団体

城浜校区花づくり委員会 城花クラブ

校区の環境改善や、地域のつながりをつくるために活動中。円形花壇をはじめ、公園内に季節の花を植えています。

活動場所：城浜公園内花壇

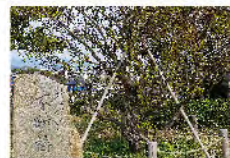


かつての海城は梅と桜の名所に



おすすめスポット 名島城址公園

小高い丘の上から博多湾や筑紫平野を見渡せます。城の面影は残っていませんが、低く伸びる枝を龍に見立てた臥龍桜や、青い実のまま冬を迎える不斷梅など、見どころいっぱい。



おすすめスポット 名島神社

秀吉も宿をとった、歴史ある神社



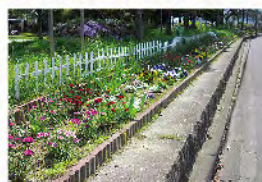
神功皇后が遠征成功に感謝し、海上交通の神「宗像三女神」を祀ったとされる神社。名護屋城(佐賀県唐津市)への道中、豊臣秀吉が宿泊したと言われます。狛犬ならぬ狛魚が出迎えてくれます。

花づくり活動団体

フラワーロード黒崎

「町内を美しく、潤いある景観を」と幅広い年齢層が参加。手づくりの堆肥で花壇の手入れをしています。

活動場所：名島1丁目(名島西公園内花壇)





緑ゆたかな街づくりのために

福岡市では花や緑に関する知識や関心がある方を「緑のコーディネーター」として養成・認定しています。この制度は市民と行政が共働で緑のまちづくりを進めることを目的としたもので、今年度10周年を迎えました。現在認定を受けている168人は、緑化活動や自然観察会など地域のさまざまな場面で講師、指導者、アドバイザーとして活躍しています。

10周年を記念した今回の座談会（平成26年8月25日開催）には、1期生から6期生まで、各1人ずつ代表として参加していただきました。後半となる今号では、活動してきた中で見てきた緑のコーディネーター制度の問題点や課題、制度、事務局への要望などについてお聞きしました。

参加者（敬称略）：山口雅嗣（1期）、井上妙子（2期）、安田京子（3期）、米倉治美（4期）、堀康典（5期）、坂本憲治（6期）、安重富子（福岡市緑のまちづくり協会）、濱崎 真人（進行・福岡市緑のまちづくり協会理事長）



濱崎 緑のコーディネーター制度ができて10年経ちましたが、問題点や課題についてお聞かせください。



山口 雅嗣さん（1期）

山口 皆さんの活動状況は、いかがですか？

安重 子育てやお仕事など時間に制約がある中で、皆さま、本当によく活動していただいていると思います。今後、緑のコーディネーターの皆さまが、さらに活動の幅を広げ、活発に活動していただく

ために、事務局としてどのようなサポートをしていけばよいのかについても、伺いたいところです。

濱崎 昨年1月のアンケートでは、団体に参加して活動されている方が大半のようです。

山口 団体に参加して作業することも大切ですが、緑のコーディネーターとは本来、企画立案して実施する事を求められていると思います。養成講座でも違いを説明されたが、制度の趣旨が伝わっていない部分もあるのではないのでしょうか。各区役所から要請がないの



山口さんが代表を務める「花そうかい」。種から花苗を育て、ボランティアグループに配布している。

も残念です。区管理の公園で荒れた花壇も多いので、手入れに緑のコーディネーターを活用するなど、区役所と連携できないものではないのでしょうか。

濱崎 区は校区ごとの自治協議会にお任せしているので、自治協議会とコーディネーターさんがつながる形はあるかもしれません。

埋もれている人材の活性化を

米倉 私の薦めでコーディネーターになった方で、「協会から『この活動を手伝ってください』って言われるんだよね」と連絡を待っている方がいました。養成講



米倉 治美さん(4期)

座の最後にグループで実習しますが、皆さん解散してしまうんですか？

安重 割合としては解散するほうが多いですね。

山口 解散したらそれきりで、人材が埋もれてしまってる。本人たちも意欲はあっても方法がわからない。こういう方たちを活性化すればいいと思います。

米倉 各区にコーディネーターの連絡会があれば、そこに行けば引っ張ってくれるかなと思う



大橋駅周辺の花壇を管理する米倉さん。学生や企業の方々も社会貢献としてボランティアで参加している。

かも。

安重 各区で連絡会を作ろうと、平日の夜、日曜など試したのですが、なかなか皆さん集まるのが難しくて。場所ではなく、目的に合わせた組織化の方が良いのでしょうか。



堀 康典さん(5期)

堀 日中動ける方なら、会合にも参加できるし、役所や自治協議会などと折衝もできますが、仕事を持っていると基本的には無理ですよ。例えば、ホームページなどを作っては？ そこにアクセスすれば、どこで、どういう人がこんな活動をしている、こんな人を欲しているといった情報が手に入る。そんな場があれば、仕事をしている人でも「やります」「知りたいです」という意思表示ができます。活動時間が違う人



堀さんは舞鶴公園などで催しがあるときに「樹木観察会」を行い、ガイドを務めている。

たち同士が話をする可能性が生まれるのでは？ 連絡会には賛成ですが、実際に会合を行い、参加するというのはしんどいんじゃないかと思います。立ち上げに中心人物が必要というのもわかりますが、その人の負担が続くようだと長続きしないでしょう。立ち上げのところは協会や区がサポートして、連絡会の組織の維持はグループ自身でやればいい。花壇に例えれば、毎

回植え替えて維持していくのか、最低限の手入れで維持していくのか。現状、前者は実現が難しいように思います。

うまく機能する仕組みづくりが必要



安田 京子さん(3期)

安田 事務局から発信される情報も随分増えたとは思いますが、活動の仕組みが見えづらいですね。組織づくりも行政による活用も、もっと明確に統一されたシステムがあれば、何をしたらいいかわからない人の指針にもなるはず。誰かがまとめ役をやればできるとい



安田さんは千早駅周辺の花壇を管理。駅的环境がよくなった影響か、周りにも花が増え、ゴミもなくなったとか。

うのでなく、資格を取った後に勉強する場、育てる統一的な仕組みが欲しいですね。その人が地域でボランティアをコーディネートして、うまく動かせるよ

うになるのが理想。

また、私が管理している花壇は芝生の中にあるのですが、その芝、実は近くの待機場にいるタクシーの運転手さんたちがずっときれいにしてくれていたのです。その方たちがいなくなって芝が荒れ始めると、花壇がどんなに努力してもきれいに見えなくなった。役所に芝刈りをお願いしましたが、予算の問題もあり、ままならない。街路樹や道路の中央分離帯を管理する部署とうまく連携できたらいいと思います。



濱崎 真人 理事長

濱崎 園芸の基礎的講座を開いて、潜在的なコーディネーターさんを活性化するというのはどうでしょうか。

米倉 講座を受けた、さあ活動してくださいというのは無理があります。講座が終わった時点がスタートで、そこから実地で勉強し

ていくしかないと思います。

井上 私も米倉さんと同じ考えです。何がしたいか考えて、興味のある団体に自分から飛び込んでいくしかないですね。

山口 それが苦手な方も多いのかもしれませんがね。

安重 私もそのように感じます。一方で、積極的な方はどんどん参加し吸収されています。

山口 そのような方たちの背中を押すために、認定後も研修会などで緑のコーディネーターとしての活動の具体例を説明して、理解してもらう必要があるのではないのでしょうか。

坂本 活動団体の活動内容や活動周期、連絡先など詳しい情報をまとめて見られる資料があるといいですね。自分は何区だからこの団体に行ってみようとか。ひとまとめに「緑」といっても、花壇、樹木、苔玉といういろいろあるでしょう。団体へ飛び込んでいくきっかけになるのでは。



井上 妙子さん(2期)



初級園芸福祉士として、体験教室の講師を務める井上さん。小学校や児童館など子どもに関わるイベントでも活躍している。

井上 いつも思うのですが、福岡市の緑化イベントのときは人手が足りないんです。既に活動している方はかけもちが多いし、車を持っている人がよそに行ってしまうと運搬に困ったりします。秋のグリップキャンペーンは協会にとっても大きなイベントだと思いますが、このイベントで

出展する体験ブースも人が足りない。竹の植木鉢を出そうと企画していますが、竹を切れる人が女性2人しかいない。そこで、活動してない

コーディネーターをうまく活用できないかと思うんですよ。「お近くの方、ぜひお手伝いお願いします」というように。

濱崎 「こういうサポートを求めています、ぜひお願いします」という案内を送るのが第一歩かもしれませんね。



坂本 憲治さん(6期)

坂本 協会のホームページ上に、そういう掲示板もありますよね。ただ、インターネットを使っていない方もいるでしょうから、極端な話、パソコンの使い方の講座を開くことから始めてもいいと思うんです。使い方をマスターしてもらいこんな情報も見られますよと



花壇コンテストに参加する坂本さん。自然観察会などを通して、子どもたちに里山の現状や放置竹林のことを伝えている。

いった具合に。
安重 今後はインターネットの活用も必要でしょうね。
濱崎 最大の課題は、サポートを必要とされているコーディネーターが多数

おられることだとわかりました。活動の機会を作ることとは、ご本人にとっても、現在活動している方にとっても、大きな意義があります。第一歩として、10月開催の「グリップキャンペーン」のサポート役をお願いしようと考えます。一旦、参加すれば、実践から活動内容を理解でき、「緑の活動団体」とのつながりもできる。今後の活動につながるはずです。

本日は、活動に基づく貴重なご意見やアドバイスをありがとうございました。皆様が活動しやすい環境づくりに努めて参りますので、今後ともよろしくお願いします。

福岡市緑のコーディネーター養成講座開講

※講座は隔年開講です

講座の内容

講座は全10回です。前半では花と緑のまちづくりに携わる方々を講師に迎え、地域活動、市民活動の現状、団体立ち上げや運営のポイントなどについて座学を行います。後半は、グループに分かれ市民緑化活動の企画、実践を行います。当講座は園芸講座ではなく、緑に関する活動のリーダー育成を目的としていますのでご注意ください。

日時

平成27年6月～10月の火曜日 18時半～20時半 (月に2回程度)

場所

主に天神周辺の会議室

受講料

無料 (実習費用の一部を負担して頂く場合があります)

応募資格

- ・原則として講座の全日程に出席可能な、市内在住または在勤または活動場所が市内の方
- ・満15歳以上の方 (平成27年4月1日時点)
- ・緑に関する一定以上の知識・技術がある方
- ・積極的に緑のまちづくり活動をしてみたいと思われる方

募集期間

平成27年4月1日から4月30日まで

募集人員

50人 (書類選考による審査があります)

応募方法

所定の申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはファクスでお申し込みください。申込書は協会ホームページ (<http://www.midorimachi.jp>) からダウンロードが可能です。

お問い合わせ

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 〒814-0001 福岡市早良区百道浜 2-3-26 TEL 092-822-5832



養成講座を受講し、
緑のコーディネーターとして
活躍しませんか?





4月

3/26日(木)～5日(日)
福岡城さくらまつり 舞鶴公園

3月下旬～4月中旬
福博花しるべ 博多駅～天神

4日(土)～12日(日)
福博花しるべガーデニングショー
警固公園

3/28日(土)～5/6日(水・振休)
フラワーピクニック 2015
海の中道海浜公園

20日(月)～26日(日)
福岡城藤棚休憩所 舞鶴公園

5月

4日(月・祝)
みどりの日無料開園
福岡市動植物園

5日(火・祝)
こどもの日プレゼント
福岡市動植物園

6月

1日(月)～30日(火)
筥崎宮あじさい苑 筥崎宮
開花に合わせて開催
恵光院菩提樹まつり 恵光院

13日(土)・14日(日)
香椎宮扇としょうぶ祭り 香椎宮

7月

14日(火)～10/12日(月・祝)
こどもスケッチ大会作品展
福岡市植物園

19日(日)・20日(月・祝)
愛宕神社ほおずき夏祭り
愛宕神社

8月

1日(土)
西日本大濠花火大会
大濠公園・舞鶴公園

上旬
オオオニバス試乗会
*オオオニバスの生育状況により開催時期を変更することがあります。
福岡市植物園

毎週土曜日
夜の動植物園 福岡市動植物園

9月

下旬
室見川灯明まつり
室見川



INFORMATION

福岡城さくらまつり

福岡城の歴史を彩る1,000本の桜と城壁の
ライトアップは圧巻。イベントや屋台も楽しめる。



期間

平成27年 3月26日(木)～4月5日(日)

ライトアップ点灯式：平成27年3月26日(木)

※桜の開花状況、その他の状況により期間を変更する場合があります。

場所

国指定史跡「福岡城跡」(舞鶴公園)

インフォメーション開設時間 12時～22時

ライトアップ点灯時間 18時～22時

イベント



- ・クイズラリー
- ・さくらボランティアガイド
- ・さくらグルメ屋台
- ・天守台、多聞櫓、御鷹屋敷跡
特別ライトアップ
(入場料 各300円)
- ・さくらふれあい動物園
- ・さくらまつりサルー



福博花しるべ

福博花しるべ

まちをたくさんの花でいっぱい！ 博多駅から天神の警固公園までを色とりどりのチューリップで結ぶ「福博花しるべ」。天神のど真ん中、警固公園ではガーデニングショーを開催。この春は、福博のまちなかを、見て・歩いて・楽しんでください。

チューリップロード

期間 平成27年 3月下旬～4月中旬

場所 博多～天神を結ぶ約2.5km

(博多駅～はかた駅前通り～キャナルシティ博多～博多リバレイン～清流公園～天神中央公園～市役所北側通路～渡辺通り～警固公園)

福博花しるべガーデニングショー

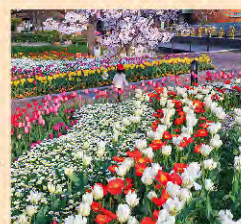
期間 平成27年 4月4日(土)～12日(日)

場所 警固公園

インフォメーション開設時間 10時～17時

イベント概要

- ・市民団体、企業、高校生・大学生による花壇展示
- ・市民参加の花壇コンテスト
- ・ハンギングバスケットコンテスト
- ・フラワーカフェ
- ・グリーンマルシェ など



地域の花づくり 活動団体紹介



地域の宝を生かして作る
憩いの場、ふれあいの輪

ひょうたん池 花壇愛護同好会



せんだんの木をはじめ、自然のよさを生かしつつ、花壇などが整備されたひょうたん池。周辺の田畑を潤す大切な水がめであり、福岡市内では少なくなった水辺の生きものや植物も見ることができる。

福岡市西区泉、閑静な住宅街を歩いていくと、大きなため池に出くわします。池のほとりにはせんだんの木、花壇には季節の花々、水辺を周遊できるよう橋やベンチも設けられています。自然の良さを生かしながら、手入れがよく行き届いた、心和む空間です。

「中牟田池」は古くからこの辺りの農地を潤してきた水がめで、その形から「ひょうたん池」と呼ばれ親しまれてきました。以前は単なるため池でしたが、「もっと自然とふれあえる親水空間に」と福岡市が整備を計画、平成16年、現在の姿に生まれ変わりました。この時作られた花壇を住民で管理していこうと結成されたのが「ひょうたん池花壇愛護同好会」です。

愛称「ひょうたん池花クラブ」は、今年で結成10周年。現在、14人の会員で主に女性は花壇の手入れ、男性は池の周りの清掃や木の手入れを受けもち、毎週金曜日の午前中1時間半ほど、作業に励んでいます。

「ひょうたん池は、整備の手を入れすぎでない、自然共生型のため池です。自然と調和し、四季の移ろいを感じられるのが何より魅力」と、世話役の松本隆さん。春は桜や藤、夏はせんだんの木が作る涼しい木陰、秋は色づく木々など、四季折々に豊かな表情を見せてくれます。

東京暮らしが長かった松本さんは、福岡に移り住んだとき、住宅街にこんなすばらしい自然があることに感激したとか。この宝をなんとか生かしたいと、平成14年、福岡市がため池の整備計画を作る際もワークショップなどに



第21回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰受賞(平成22年)、福岡市環境行動賞受賞(平成24年)など、積極的な活動はさまざまな形で評価されている。

参加。住民や関係者と意見を出し合った結果、思い描いたとおりの親水空間ができあがりました。

地域での催しを主催するなど、活動は多彩

花クラブの合言葉は、「訪れる人々の心が和むよう、四季折々の花を咲かせよう」。その活動は池周辺の管理にとどまらず、地域での催しを主催するなど、広がりを見せています。

その一つが毎年5月に行っている「ひょうたん池まつり」。エコ推進サークル「ベスタ」との共催で、今年で9回目を数えます。

もともと泉地区は神社や寺がない新興住宅地で、地域の祭り也没有ませんでした。そこで、ひょうたん池のことを知ってもらい、ふれあいの輪を広げようと、平成19年にこの催しを始めたそうです。花や野菜苗の販売、バザー、地元の皆さんのコーラスやダンスの披露などが行われ、昨年は500人を超える人で賑わいました。今や地域の祭りとしてすっかり定着した様子です。



花や野菜苗の販売、バザーなどが行われ、毎年多くの人でにぎわう「ひょうたん池まつり」。

せんだんの木の下で、ふれあいのひとときを

そしてもう一つの取り組みが、一人暮らしの高齢者を招いて行う「せんだん ふれあい会」。一年のうち天候のいい季節に年8回、午前中の1時間半ほどをひょうたん池のシンボル、せんだんの木の下で過ごします。

この催しは、高齢化が進む地域のために何かできないかと思案していた花クラブが、民生委員と協力して平成22年から始めたもの。お茶を飲みながらおしゃべりに花を咲かせたり、ゲームをしたり、なかでも参加者に好評なのが、



自然の中で楽しいひとときを過ごす、「せんだん ふれあい会」。座ったままでできる体操が参加者に好評。

座ったままでできる体操です。太極拳の師範でもある花クラブのメンバーが指導し、ゆっくりと気持ちよく体を動かします。

高齢者のふれあいの場づくりの試みは各地で行われていますが、屋外で自然にふれながらというのが、泉地区のユニークなところ。やわらかな日差しや心地よい風を感じながら、ご近所の仲間と過ごすひとときは、参加者の心も体も元気にしてくれるようです。『「今日も楽しかった」と言われることが、何よりうれしい』と、花クラブの皆さん。参加した方が笑顔で帰っていく姿にやりがいを感じています。

ひょうたん池は、地域の皆さんにとって、心安らぐ憩いの場。そして、さまざまな取り組みによって、ひょうたん池を中心に地域の結びつきも強くなっています。花クラブの皆さんの頑張りは、単に集いの場を手入れするだけでなく、地域の絆を深める大きな力となっているようです。



緑の活動支援事業

市民の皆さんで結成された団体が自主的に取り組む緑化活動を育成・支援する事業です。緑の普及啓発、地域の環境改善、地域コミュニティづくりなどを目的としています。



地域の花づくり

市内にある公共用地や空地などにおいて花壇づくりを行う活動で、花壇などの面積が10㎡以上のもの。

助成金

認定後5年間／年間1㎡あたり2,000円
上限20万円

認定後6年目以降／年間1㎡あたり1,000円
上限10万円

地域の森づくり

市内にある樹林地などの保全管理を行う活動で、活動区域の面積が300㎡以上のもの。

助成金

認定後5年間 上限20万円

認定後6年目以降 上限10万円

問い合わせ

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 TEL 092-822-5832

花と緑のまちかど写真コンテスト 受賞者発表！

本コンテストは、花と緑に関する写真の募集や展示を通じて、都市緑化の普及啓発を図ることを目的に、平成12年から毎年開催しているものです。

今回は、269点の応募があり、厳正な審査の結果、以下の受賞作品が決定しました。

第15回 花と緑のまちかど写真コンテスト受賞者一覧

審査日:平成26年9月4日(木) 募集期間:平成26年4月1日～8月31日

賞 名	画 題	受賞者氏名	撮影場所
推 薦	街中に咲く	高 鷹 るみ子	天神中央公園付近
まちかど部門	特 選	霧の朝	天神中央公園
	入 選	風薫る街	けやき通り(護国神社前通り)
		静寂	舞鶴公園
	佳 作	病を癒す緑の空間	天神中央公園
		銀河のメロディ	博多駅
		彩り	大濠公園・舞鶴公園
しぜん部門	特 選	さあ、いきますよ!	舞鶴公園6号濠
	入 選	牧場の朝	油山牧場
		秋色	楽水園
	佳 作	春を愛でる	奈多団地内公園
		おばあちゃんとお花摘み	生の松原海岸森林公園
		レンゲ畑で	今津
イベント部門	特 選	春爛漫の博多駅	博多駅
	入 選	みんな輪になって	博多駅
		ビルの谷間に花が咲く	警固公園
	佳 作	花園にて	福岡市植物園
		ワンちゃんもお出迎え	警固公園
さくら部門	特 選	舞鶴城夜景	舞鶴公園
	入 選	昼休みの桜並木	天神中央公園横
		雨の城址	舞鶴公園
	佳 作	春満開	舞鶴公園
		光のアルペジオ	舞鶴公園
		桜月夜	舞鶴公園

カレンダー賞

賞 名	画 題	受賞者氏名	撮影場所
1月賞	牧場の朝	梅 本 弘	油山牧場
2月賞	満開の梅の下で	石 村 國男	舞鶴公園
3月賞	春を愛でる	梅 津 厚子	奈多団地内公園
4月賞	春風に乗って	渡 辺 学	海の中道海浜公園
5月賞	風薫る街	塚 野 克彦	けやき通り(護国神社前通り)
6月賞	さあ、いきますよ!	塚 野 美津子	舞鶴公園6号濠
7月賞	蓮	梅 本 弘	鹿助公園
8月賞	街中に咲く	高 鷹 るみ子	天神中央公園付近
9月賞	真夏の昼下がり	角 芳郎	小戸西部水処理センター海岸側
10月賞	フワフワっと	藤 井 利成	海の中道海浜公園
11月賞	紅葉燃ゆ	森 崎 てい子	友泉亭公園
12月賞	霧の朝	中 村 克実	天神中央公園

(敬称略。入賞作品はホームページでご覧いただけます。)

推薦



「街中に咲く」
高鷹 るみ子さん

まちかど
部門
特選



「霧の朝」 中村 克実さん

しぜん
部門
特選



「さあ、いきますよ!」 塚野 美津子さん

さくら
部門
特選



「舞鶴城夜景」 山本 和弘さん

イベント
部門
特選



「春爛漫の博多駅」 橋本 禎寛さん

第16回 花と緑のまちかど写真コンテスト募集

平成26年9月1日から平成27年8月31日までの1年間に福岡市内の花と緑を題材とした未発表の写真が対象です。

① 部 門

まちかど部門……公園や街路樹のまちかどの花と緑
しぜん部門……まちなかに息づく自然
イベント部門……福岡花しるべ、グリップキャンペーン、
福岡城藤棚休憩所を題材にしたもの
さくら部門……さくらを題材にしたもの

② 応募期間

平成27年4月1日から8月31日まで

③ 応募方法

応募票に記入し、作品の裏面に貼付の上、郵送または持参してください。お一人3点まで応募できます。(応募票は協会ホームページからダウンロードできます。また、区役所、市民センターなどにも置いてあります)

④ サ イ ズ

四つ切り、ワイド四つ切り、A4
※くわしくは応募ちらし、ホームページをご覧ください。

応募・問い合わせ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目3番26号
福岡タワーセンタービル2階
公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係
TEL 092-822-5832
ホームページ <http://www.midorimachi.jp>



花と緑につつまれたまちづくりを支える 福岡市都市緑化基金

福岡市都市緑化基金は、(公財)福岡市緑のまちづくり協会が運営母体となり、市民の皆さまや民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その運用利息等を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。

基金のしくみ

市民・
企業団体

寄付・募金

福岡市都市
緑化基金

運用利息等*

都市緑化
推進事業

※福岡市都市緑化基金の運用から生ずる収益金および目標額を超える寄付金等

基金で取り組む事業

基金の運用利息等を財源として民有地の緑化を推進するために、次の事業に取り組んでいます。

緑化助成事業 (民有地緑化の助成)

- ・屋上緑化
- ・駐車場緑化
- ・壁面緑化
- ・生垣の設置

緑の活動支援事業 (緑化活動団体の支援)

- ・地域の森づくり助成
- ・地域の花づくり助成

都市緑化の普及啓発

- ・花と緑のまちづくり賞
- ・花と緑のまちかど写真コンテスト
- ・グリッピーキャンペーン
- ・広報物発行等

詳しくは協会ホームページをご覧ください。

寄付・募金のお願い

基金の募金箱は福岡市植物園、福岡市情報プラザ(福岡市役所1F)などに設置しています。福岡市都市緑化基金に募金いただければ、グリッピーグッズをプレゼントします。皆さまのご協力をお願いします。

寄付金の 税控除について

「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付をした翌年度の寄付金税額控除の適用が受けられます。
(手続きなど、詳しくは、お気軽にご相談ください)

募金についての お申し込み・ご相談は

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係

TEL:092-822-5832

寄付をありがとうございました

【寄付された会社・団体】

オムロン株式会社福岡事業所 様
兼松エレクトロニクス株式会社 様
宗教法人警固神社 様
コカ・コーラウエスト株式会社 様
社会福祉法人月隈保育園 様
株式会社福岡植木 様
一般財団法人福岡市市民の森協会 様
株式会社福岡リアルティ 様

(平成26年2月~平成27年1月末現在、五十音順、個人を除く)

このお金は福岡のみどりをふやすために使われます。



グリッピー



公益財団法人

みどりをはぐくむパートナー

福岡市緑のまちづくり協会

Fukuoka City Greenery Association



協会のホームページ

<http://www.midorimachi.jp>

□総務課

TEL 092-822-5831

〒814-0001

□みどり課

TEL 092-822-5832

福岡市早良区百道浜二丁目3番26号(福岡タワーセンタービル2F)

□緑地環境課

TEL 092-822-5845

FAX 092-822-5848

□公園管理事務所

〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園二丁目1番2号

□博多の森陸上競技場

TEL 092-611-1515

FAX 092-611-8988

□博多の森テニス競技場

TEL 092-611-1544

FAX 092-624-6161

□レベルファイブスタジアム

TEL 092-612-7070

FAX 092-612-6996

□舞鶴公園管理事務所

〒810-0043 福岡市中央区城内1番4号

TEL 092-781-2153 FAX 092-715-7590

「まちとみどり」は福岡市都市緑化基金の運用利息等により発行しています。